

へいじろう

HEIJIRŌ









2020 冬
令和2年2月1日
第52号



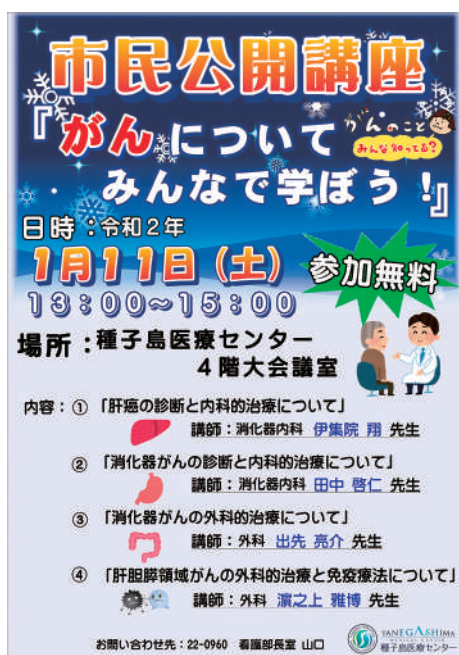
回復期リハビリ病棟の患者様の作品

もくじ

-  P1 ~ 2 市民公開講座「がんについてみんなで学ぼう」
がん相談支援センターの紹介
-  P3 インフルエンザに伴う面会制限／予防について
-  P4 第5回ケアカフェたねがしま
-  P5 新入職員紹介／永年勤続者表彰／短歌の紹介
-  P6 外来診療表
-  P7 第4回医療安全推進に関する川柳

市民公開講座

がんについてみんなで学ぼう！



市民公開講座
「がんについてみんなで学ぼう！」
日時：令和2年
1月11日(土) 参加無料
13:00~15:00
場所：種子島医療センター
4階大会議室

内容：①「肝癌の診断と内科的治療について」
講師：消化器内科 伊集院 翔 先生
②「消化器がんの診断と内科的治療について」
講師：消化器内科 田中 啓仁 先生
③「消化器がんの外科的治療について」
講師：外科 出先 高亮 先生
④「肝胆膵領域がんの外科的治療と免疫療法について」
講師：外科 濱之上 雅博 先生

お問い合わせ先：22-0960 看護部長室 山口

令和2年1月11日(土)に当院にて市民公開講座「がんについてみんなで学ぼう！」が開催されました。現代において、がんは日本人の死亡原因の第1位であり、2人に1人が罹患すると言われています。がんは正常な細胞ががん細胞へ変異して、体からの命令を無視して増殖し続けることにより、周囲の組織を破壊し、臓器の機能不全などを引き起こす病気です。このがん細胞は、正常な細胞から栄養を奪い取っていくため、体が衰弱していきます。がんになると急激に体重が落ちることが多いのはこのためです。また、もとは正常な細胞が変異して発生するがん細胞は、全身が細胞でできている人間であればどこでも発生する可能性があります。そして発生した場所から周囲に広がっていく(浸潤)、全身に転移しながら進行していきます。がんが発生するメカニズムとしては、人間の細胞の中に存在する遺伝子に、外部からの刺激や環境要因が加わることで発生すると考えられています。タバコや食品添加物、排ガスなどに含まれる発がん物質やC型肝炎ウイルスやピロリ菌などのウイルス・細菌、放射線・紫外線などが、その引き金になるといわれています。そしてこの日、当院から4名の先生方に登壇頂きました。

「肝癌の診断と内科的治療について」

消化器内科 伊集院翔先生

死亡率が上昇している肝がんについて、その原因と内科的治療を分かりやすく説明していただきました。

これは、伊集院先生オリジナルの肝がん予防の5ヶ条です。
た…食べ過ぎに気をつけよう
ね…寝てばかりではダメ、運動しよう
が…がんの予防は健診が一番
し…C型肝炎・B型肝炎は必ず治療をしよう
ま…まずは節酒しよう

皆さんお気づきになりましたか？頭文字が…
「たねがしま」になってますよ。

早期発見のため、自分の生活習慣を振り返り、血液検査、画像検査を受けましょう。



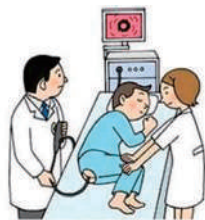
「消化器がんの診断と内科的治療について」

消化器内科 田中啓仁先生

特に女性に増加している大腸がんを中心とした、内視鏡治療について説明していただきました。

大腸がんに対する様々な検査方法、大腸がんの危険因子(アルコール、肥満、加工肉、喫煙)について、カルシウムやビタミンDの多い物を食べて、尚且つ適切な運動をして肥満予防に努めよう。

早期大腸がんの患者さんは無症状です。大腸がんは予防できる病気なので、ぜひ内視鏡検査を受けましょう。



「消化器がんの外科的治療について」

消化器外科 出先亮介先生

大腸がんの原因、発生、症状についての話でした。

治療は、ガイドライン（診断や治療の標準的な指針）を参考に、どこでも同じ治療が受けられます。

また、腹腔鏡手術の説明、特徴を教えてください、実際の手術の映像を見ることができました。



「肝胆膵領域がんの外科的治療と免疫療法について」

消化器外科 濱之上 雅博先生

がん免疫療法について、がん細胞に対する免疫反応、免疫療法の歴史など、興味深いお話でした。濱之上先生より、今回の講演会のまとめとして、「最新のがん治療 熊毛地区の全ての人々に提供できる体制をつくる努力を続けていきます」というメッセージで盛会のうちに終了しました。



今回は、治療で通院されている方、がんについて興味をお持ちの方が話を聞きに来て下さいました。4名の講師は種子島医療センターの医師です。気になることがございましたら、是非、外来へお越しください。

（看護部長室 加世田佳子）

がん相談支援センターのご案内

地下2階からのエレベーターより



小児科外来前エレベーターより

当院では、2名のソーシャルワーカーがご相談に応じております。ご相談の際は、院内のスタッフにお声かけ頂るか、直接4階までお越し下さい。また、電話でお話を伺うことも可能です。（地域医療連携室 坂口 健）



- 「がん相談支援センター」は、全国すべてのがん診療連携拠点病院等にあり、がんのこと、治療のこと、今後の療養生活のことなど、がんにかかわる質問や相談にお応えします。病気と向き合うことは、納得のいく医療を受けるための第一歩です。そのためには、自分の病気や治療法について十分に理解することが大切です。
- **こんな時には、相談支援センターを活用しましょう。**
- がんについて「知りたい」とき
- がんの治療について「理解して納得したい」とき
- 自分の考えを「伝えたい」とき
- 療養生活のことについて「聞いてみたい」とき
- 心の悩みを「誰かに聞いてほしい」とき
- 生活や経済的なことで「心配がある」とき
- 家族のことも相談してみたい」とき

インフルエンザ警報発令中

面会制限のお知らせ

当院では、インフルエンザ流行に伴い、ご家族以外の皆様へ面会の制限を行っております。これは、インフルエンザの持ち込みを防ぎ、院内での感染拡大を予防するための取り組みです。皆さま方にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い致します。

また、ご家族の皆様方も面会の際には、必ず外来受付にて面会の旨をお伝え頂きまして、病室に入る前には必ずナーズステーションへお声かけ頂きますようご協力よろしくお願致します。
(院内感染対策委員会)

インフルエンザ警報発令!

ご家族以外の 面会制限中

面会時、
必ずマスク着用と手指衛生を
してください。

1. 面会

マスクを着用し、
手指をアルコール消毒し
面会をお願いします。



2. マスクがない方

1階受付、地下売店でお買い求めください。

社会医療法人 義順顕彰会 種子島医療センター 感染制御部

インフルエンザ予防に努めましょう。 日常生活の注意点を

流行時期は人ごみを避ける

他人からの感染を防ぎ、他人に感染させないためにも、外出するときはなるべくマスクを着けるようにしましょう。

外出後は、うがい、手洗い、洗顔をする

ウイルスは顔にも付着していることがあります。洗える部位は洗うように心がけましょう。

室内の湿度を保つ

インフルエンザウイルスの活動を抑えるためにも、加湿器などを使って室内の湿度(60%~70%)を保ちましょう。また、定期的に室内の換気をしましょう。

体力を保つ

体力が低下していると感染しやすくなるため、バランスのとれた食事、十分な睡眠を心がけましょう。

(院内感染対策委員会)



第5回 ケアカフェたねがしま が開催されました

令和元年11月29日（金）にケアカフェたねがしまが開催されました。当院の緩和ケア委員会では、西之表市の医療介護職の皆様を対象に、ケアカフェたねがしまを開催しています。

ケアカフェとは、医療者、介護者、福祉者の集まりであり、顔の見える関係づくりと日頃のケアの相談などができる場になればという想いから開催されています。各関係機関から、様々な職種の方にお越し頂いており、今回で5回目を迎えることができました。



今回は五つのグループに分かれて、「生きる意味」をテーマに皆さんがそれぞれの思いや考えを話し合いました。

当院消化器外科部長の出先先生がマスター（進行）をつとめ、各グループからも「来世良いことがあるように一生懸命生きている」「愛する者のために」「食べるために」「笑顔でいるために」等々、活発な意見が出ていました。

一つのテーマについて多職種で意見を出し話し合うことは、日頃のチーム医療の場においても重要であることを再認識できたように思います。

これからも、各関係機関と密に連携を取り合い、より良い地域医療の提供ができるように継続したいと思います。

（地域医療連携室 加世田和博）



新入職員紹介



2階病棟看護助手の山口真菜恵です。
 出身地：種子島
 趣味・特技：寝ること
 よろしくお願ひします。



予約センターの深田育代です。
 出身地：西之表市
 趣味・特技：特になし
 1日でも早く仕事を覚えられるように
 頑張ります。色々とお迷惑をおかけし
 ますが、よろしくお願ひします。



外来クラークの小倉由理子です。
 出身地：西之表市国上
 趣味・特技：テニス
 慣れない事の連続でみなさんにご迷惑ば
 かりかけていますが、1日でも早く仕事
 を覚えて頑張っていきたいと思ひます。
 よろしくお願ひします。



3階東看護助手の大河清美です。
 出身地：西之表市国上湊
 趣味・特技：歌を歌うこと
 医療センターに変わってから約20年ぶ
 りに仕事をさせて頂いてます。わから
 ないことだらけですが、皆さんに愛さ
 れるようにしていきたいと思ひます。
 よろしくお願ひします。



短歌の紹介

患者様から頂いた、素敵な短歌をご紹介致します。

◇届きたる孫の年賀に番地なし
 網目に貼らるる郵便番号に

◇山裾のポンカン園に踏み入れば
 ツリーのように黄色が灯る

◇上昇のロケットを追う千の眼に
 消えてもしばし人は動かず

高重孝子さま

永年勤続者表彰

今年度の永年勤続の職員の皆さんを紹介致します。これからも、健康には十分気をつけていただき、一年一年を大切に、皆で頑張っていきましょう。(リハビリテーション室 金森夏翠)



- 15年 上妻芳江(看護部)
酒井宣政(リハビリ室)
塩崎光治(総務課)
- 20年 小脇尚代(リハビリ室)
- 25年 荒河貴子(看護部)
川畑幹成(画像診断室)
- 30年 山口智代子(看護部)
- 35年 飯田ゆりえ(看護部)
大谷常樹(看護部)

外来担当医表

令和2年2月1日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:30	島田 / 松本	高尾院長 島田 / 伊集院	島田 / 窪菌 / 伊集	窪菌 / 松本 / 伊集	島田 / 内村 (不定期) 伊集 / 松本 (予約のみ)	会長 / 島田 常勤医師より
	14:00~17:00	島田 / 伊集	島田 / 伊集			島田 / 伊集 内村 (不定期)	島田 / 常勤医師より
循環器内科	9:00~12:30	田上理事長 鹿児島大学より	田上理事長	中央病院より	※予約のみ※ 中央病院より 4月より休診	田上理事長 鹿児島大学より	休診
外科	9:00~12:30	濱之上	手術	濱之上 / 出先	濱之上	出先	濱之上 / 出先 / 大迫 (隔週交代)
	午後は手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認下さい。						
整形外科 (要予約)	9:00~12:30	高橋 / 小倉	高橋または小倉 鹿児島赤十字病院より	鹿児島大学より	高橋 / 小倉	高橋 / 小倉	休診
	要確認	手術	鹿児島赤十字病院より		手術	手術	
脳神経外科	9:00~12:30	鹿児島大学より	鹿児島大学より	鹿児島大学より (受付 15 時まで)	休診	鹿児島大学より (土曜日は、予約のみ) 鹿児島市立病院より (土・日)	
	14:00~17:00						
眼科	9:00~12:30	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真 (コンタクト外来)
	14:00~17:00		手術		手術		
小児科	9:00~12:30	岩元 / 中村 / 光延	岩元 / 中村 / 光延	岩元 / 中村 / 光延	岩元 / 中村 / 光延	岩元 / 中村 / 光延	岩元 / 中村 / 光延
	14:00~17:00						

午前の受付時間 ⇒ 11時30分まで。 午後の受付時間 ⇒ 16時まで。

医師不在や手術等による休診。診療時間及び、医師変更の場合もありますので、あらかじめご了承ください。

4月に医師異動の予定がありますので、あらかじめご了承ください。

専門外来日程表

令和2年2月1日現在

診療科	診療日	受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週 月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第1・3 火(午前)	要予約	
耳鼻咽喉科	毎週 火 / 水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週 水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
腎臓内科	毎週 木	要予約	種子島医療センター
消化器内科	毎週 火 / 木 (午前)	要予約	種子島医療センター
呼吸器内科	毎週 水 / 土	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病内科	第1・3 月	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4 水 / 木		
神経内科	毎週 火	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に2日 土(不定期)	要予約	いづろ今村病院
心療内科	第1・3 金 / 土	要予約	鹿児島大学病院
	第2・4 土		
循環器内科 (ペースメーカー)	第3 土(不定期)	要予約	鹿児島医療センター
肝臓内科	第1~4 土	要予約	鹿児島大学病院
禁煙外来	毎週 月(午後)	要予約	種子島医療センター
ペインクリニック	月に2日 月	要予約	鹿児島大学病院
小児発達外来	毎週 水(午前)	要予約	種子島医療センター

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

第4回 医療安全推進に関する川柳

最優秀賞

怖いのは 自信という名の 思い込み

2階病棟 鮫島昇樹さん

優秀賞

スクラム組み ワンチームの精神で 医療安全

総務課 濱田純一さん

広げよう リスク発生 令(ゼロ)の和(輪)を

3階西病棟 鮫島あゆみさん

佳作

ほっとした その瞬間に ほうれんどう

3階東病棟 矢野順子さん

マニュアルが 活きるも死ぬも 人次第

リハビリテーション室 酒井宣政さん

毎年恒例の医療安全推進川柳。数々の応募の中から、鮫島昇樹さんが2年連続最優秀賞を獲得！そして何と、奥さんも優秀賞！夫婦そろっての受賞は史上初の快挙！…次回も素晴らしい作品を期待しております。

(地域医療連携室 坂口健)



編集部

昨年は、平成から令和へと、新しい時代の幕開けに沸いた年でした。それから数ヶ月、令和2年を迎えたのも束の間、早ひと月が過ぎました。▼今年もインフルエンザが流行しておりますが、終息までにはまだまだ時間がかかりそうです。また、報道において毎日のように耳にする、新型コロナウイルスも同様に感染拡大が懸念されています。私たち一人一人が危機管理意識を持ち、日常生活を送らなければなりません。▼さて当院は、今年4月に50周年を迎えます。昭和44年の田上容正内科に始まり、田上病院、そして現在の種子島医療センターへ。昭和・平成・令和と繋いできたわけです。これからも病院の理念の下、職員一同、地域医療の向上に努めて参ります。

(地域医療連携室 坂口健)

記事募集 知

へいじろうでは、記事を募集しております。載せて欲しいという原稿や、書いてほしい記事の要望など、何でも結構ですので、編集部員まで御一報ください。

《編集部員》

金森夏翠 (リハビリテーション室)
井元彩奈 (リハビリテーション室)
加世田和博 (地域医療連携室)
坂口健 (地域医療連携室)

誌名「へいじろう」由来

種子島では飛魚のことを「とつぴ」と呼び、その小型のものは「へいじろう」と呼ばれています。

種子島医療センターでは、年報「飛魚」を年1回発刊し、院外広報誌「へいじろう」を年4回発刊しています。

社会医療法人義順顕彰会



種子島医療センター

理事長 田上寛容
病院長 高尾尊身

〒891-3101

鹿児島県西之表市西之表7463

TEL (代) 0997-22-0960

FAX (代) 0997-22-1313

E-mail; master@tanegashima-mc.jp

HP; http://www.tanegashima-mc.jp/

種子島医療センター 理念

島民の皆様に愛され
信頼される病院

私たちは、思いやりの心と
技術を研鑽する真摯な姿勢で
豊かな地域医療の向上に努めます。